

子どもたちの未来に投資しませんか

「つやまっ子未来債」

住民参加型市場公募債の購入で市政に参加



市では11月に住民参加型市場公募債「つやまっ子未来債」を発行します。公共施設の建設など大規模な事業を行う時には、市債を発行して国や銀行などから資金を調達しますが、この住民参加型市場公募債は、使い道を明らかにして市民の皆さんから資金をお預かりし、その資金で事業を行うものです。

「つやまっ子未来債」は、津山の未来を担う子どもたちのための事業の財源とし、今年度は津山市学校給食センター建設事業に活用します。

- 発行総額** 2億円
- 募集期間** 11月19日(月)～26日(月)(土日・祝日は除く) 先着順。売り切れ次第終了
- 利率・利回り** 11月16日(金)決定(国債の利回りを参考に若干上乘せして決定)
※公表は取り扱い金融機関店頭・市ホームページ
- 利払い日** 半年毎(5月30日・11月30日)
- 発行日** 11月30日(金)
- 発行形式** 一般債振替制度により発行(券面の発行なし、金融機関で管理)
- 償還年限** 5年満期一括償還。償還日は平成24年11月30日(金)
※利払い日、償還日が金融機関休業日の場合は、支払いが前営業日となります
- 購入対象** 市内に在住・在勤の20歳以上の個人、または市内に営業拠点などのある法人
- 購入限度額** 1人(事業者)10万円～500万円(10万円単位)
※購入代金は、購入時に金融機関窓口で支払い
- 取り扱い金融機関** 中国銀行(津山支店・津山北支店・津山東支店・院庄支店・加茂支店・日本原支店・津山市役所出張所)

- 充当事業** 学校給食センター建設事業
- 必要書類など** 購入時に取り扱い金融機関窓口へ預金通帳、通帳の印鑑、身分証明書(運転免許証・健康保険証など)をお持ちください

問い合わせ先 財政課 ☎32-2020
発行に関する事など、詳しくはホームページをご覧ください



▲学校給食センター建設に活用します



新野まつりの神事の場

山形仙を背にしたのどかな田園地帯。南に2分程歩くと、岡山県の重要無形民俗文化財に指定されている新野まつりの開催場所「山形神事場」に着きます。普段は静かなこの場所も11月3日の新野まつりの日には、氏子や見物人で埋め尽くされます。新野まつりは作州三大祭りの1つで、室町時代から始まったといわれています。新野山形の八幡神社を親神様として二松神社・天穂日神社・天津

神社・天満神社の氏子が7体の神輿を担ぎ、練り合ひ、五穀豊穡を祝うと同時に、新野郷の人々が1カ所に集まって、喜びを確かめ合ひ励まし合う場所でもあります。5社の神輿は山形神事場に神幸し、鳥居前で一列となり、2頭の獅子が舞います。それから、ときの声を上げ、鳥居をくぐり、勇壮に練り合ひます。その後、祭壇に安置した神輿の前で神事が行われ、巫女となつ



問い合わせ先 教育委員会
勝北分室 ☎36-2101

た地元の女兒による浦安の舞が奉納されます。(4ページに関連記事)

ごんごバスにゆられて



○市政だより 3
「つやまっ子未来債」

●特集 津山の秋祭り 4

○市政だより 6
まちプロニュース
さん・さん祭り2007
市職員の給与状況 ほか

【まちかど写真館】 12
つやまふれあいぶどう祭り ほか
【ごんごクラブ】 14
未来をひっぱりつづける津山人
わたしのおすすめ
【けいじばん】 17
【くらし】 22
【津山城百問録】 24
～殿様と大守様～